

平成23年度

電気通信サービスに係る
内外価格差に関する調査

平成24年8月

目次

I 調査の対象及び方法	1
1 調査対象サービス	1
2 調査対象都市	1
3 調査対象事業者	1
4 調査方法等	2
II 調査結果	3
1 ブロードバンド(月額料金、モデルによる比較)	3
1) 月額料金による比較	3
(1) FTTH	3
(2) DSL	5
(3) CATVインターネット	6
2) ブロードバンド、IP電話の利用(モデルによる比較)	10
2 固定電話(月額料金・モデルによる比較)	12
1) 月額料金による比較	12
(1) 基本料	12
(2) 加入時・移転時の費用	13
(3) 市内通話料金	14
2) モデルによる比較	18
(1) 住宅用	18
(2) 事務用	18
3 携帯電話(モデルによる比較)	20
1) 音声のみ利用	20
(1) 低利用者(音声月 7 分)	20
(2) 中利用者(音声月 99 分)	21
(3) 高利用者(音声月 241 分)	22
2) 音声・メール・データ利用	24
(1) フィーチャーフォンユーザ	24
(2) スマートフォンユーザ	25

I 調査の対象及び方法

1 調査対象サービス

ブロードバンド(FTTH、DSL、CATV)、IP電話、固定電話、携帯電話

2 調査対象都市

東京、ニューヨーク、ロンドン、パリ、デュッセルドルフ、ストックホルム、ソウルの7都市

3 調査対象事業者

原則として、各都市で最もシェアの高い事業者を選定。

	ブロードバンド			
	FTTH	DSL	CATV	ブロードバンド、 IP電話の利用
東京	・NTT東日本 ・NTTぷらら	・NTT東日本 ・NTTぷらら ・ソフトバンクBB	J:COM	・NTT東日本 ・NTTぷらら
ニューヨーク	Verizon Communications		Time Warner	・Verizon Communications ・Vonage
ロンドン	BT		Virgin Media	BT
パリ	France Telecom		Numericable	France Telecom
デュッセルドルフ	Deutsche Telekom		Unitymedia	Deutsche Telekom
ストックホルム	Bredbandsbolaget	TeliaSonera	Com Hem	TeliaSonera
ソウル	KT		SK Broadband	KT

	固定電話	携帯電話
東京	・NTT東日本 ・NTTコミュニケーションズ	NTTドコモ
ニューヨーク	・Verizon Communications ・AT&T	Verizon Wireless
ロンドン	BT	O2
パリ	France Telecom	Orange France
デュッセルドルフ	Deutsche Telekom	T-Mobile
ストックホルム	TeliaSonera	
ソウル	KT	SK Telecom

4 調査方法等

1) 調査方法

調査対象都市において調査対象事業者が提供している調査対象サービスの料金を、公開情報、事業者ヒアリング等により収集し、月額料金及びモデル料金¹により比較し、内外価格差を調査。

- ① ブロードバンド :月額料金による比較
モデルによる比較(ブロードバンド、IP電話の利用時)
- ② 固定電話 :月額料金による比較(基本料、加入時・移転時の費用、市内通話料金)
モデルによる比較
- ③ 携帯電話 :モデルによる比較

2) 間接税(消費税・付加価値税)の扱い

月額料金による比較については、税別価格を表示。
モデル料金による比較については、税込価格を表示。

各都市の消費税率

東京	ニューヨーク	ロンドン	パリ	デュッセルドルフ	ストックホルム	ソウル
5%	11.625%	20%	19.6%	19%	25%	10%

3) 調査時期

基本的に平成23年12月時点の料金を比較。
ただし、以降の料金改定の最新情報(予定含む)が入手できたものについては最新の料金。

4) 換算為替レート等

平成23年12月末時点の為替レートにより比較。併せて、購買力平価による比較も実施。

(円)

	米 (ドル)	英 (ポンド)	仏 (ユーロ)	独 (ユーロ)	スウェーデン (クローナ)	韓国 (ウォン)
今回調査 (平成23年12月末)	77.57	120.16	100.38		11.23	0.0674
(参考)前回調査 (平成22年12月末)	81.51	125.81	107.85		11.98	0.0711
購買力平価 ² (平成23年)	106.88	162.14	123.28	133.91	11.99	0.130

(出所) 換算為替レート: 外国為替相場市況、日本銀行金融市場局、IMF Representative Exchange Rates for Selected Currencies for December 2011

購買力平価: OECD OECD.stat Extracts, PPPs and exchange rates, PPP for GDP

5) その他

- ・ 電気通信サービスに係る料金については、各国とも通常料金・割引料金の別をはじめ、様々な体系が存在し、利用形態により要する料金が異なること、同一国内でも地域間格差があり得ること、為替レートの変動に大きく影響を受けることなどに留意が必要。したがって、本調査結果は指標の一つとして捉えることが適当。
- ・ 結果には端数計算による誤差含む。また端数の関係で、グラフ中に表記された各値と、合計値が一致しない場合がある。

¹ 本調査におけるモデル料金とは、各都市の料金を比較するために、時間帯、距離帯別にそれぞれ何回通話するといった仮想の利用形態(モデル)を設定し、このモデルにしたがって通信サービスを利用した場合に要する料金を指す。

² 貿易などの国際取引や投機の影響・変動を取り除き、経済実態に即した比較が可能。短期的なレートの変動を排し、長期的なレートの目安となり、より生活実感に近い値が求められるメリットがある。

II 調査結果

1 ブロードバンド(月額料金、モデルによる比較)

1) 月額料金による比較

- FTTHについて、東京1(戸建て向け)は、平均的な水準にあり、東京2(集合住宅向け)は、低廉な水準にある。また、1Mbpsあたりに換算して比較すると、東京1及び東京2は、低廉な水準にある。
 - DSLについて、東京A(NTT東日本、NTTぷらら)は高く低廉な水準にあり、東京B(ソフトバンクBB)は平均的な最も低廉な水準にある。また、1Mbpsあたりに換算して比較すると、東京Aは低廉な水準にあり、東京Bは低廉な最も低廉な水準にある。
 - CATVインターネットについて、東京は、高く平均的な水準にある。また、1Mbpsあたりに換算して比較すると、東京は低廉な水準にある。
- ※為替レートと購買力平価で評価が異なる場合には < >内に購買力平価による評価を記載。

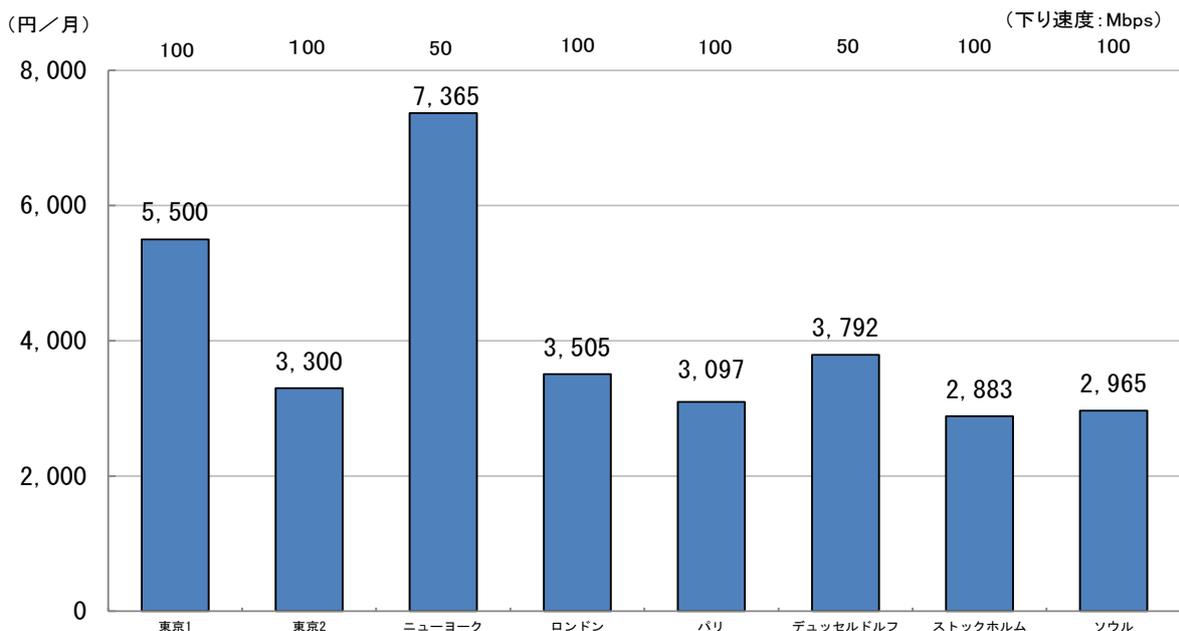
【為替レートによる比較】

(1) FTTH³

<比較の条件>

- ・ 常時接続した場合の料金
- ・ 宅内設備リース料金を含む
- ・ 各都市とも、住宅用サービスプランの中で下りの通信速度が100Mbpsのもの(最大通信速度が100Mbps未満の場合は最も速いプラン)で比較

① 月額料金

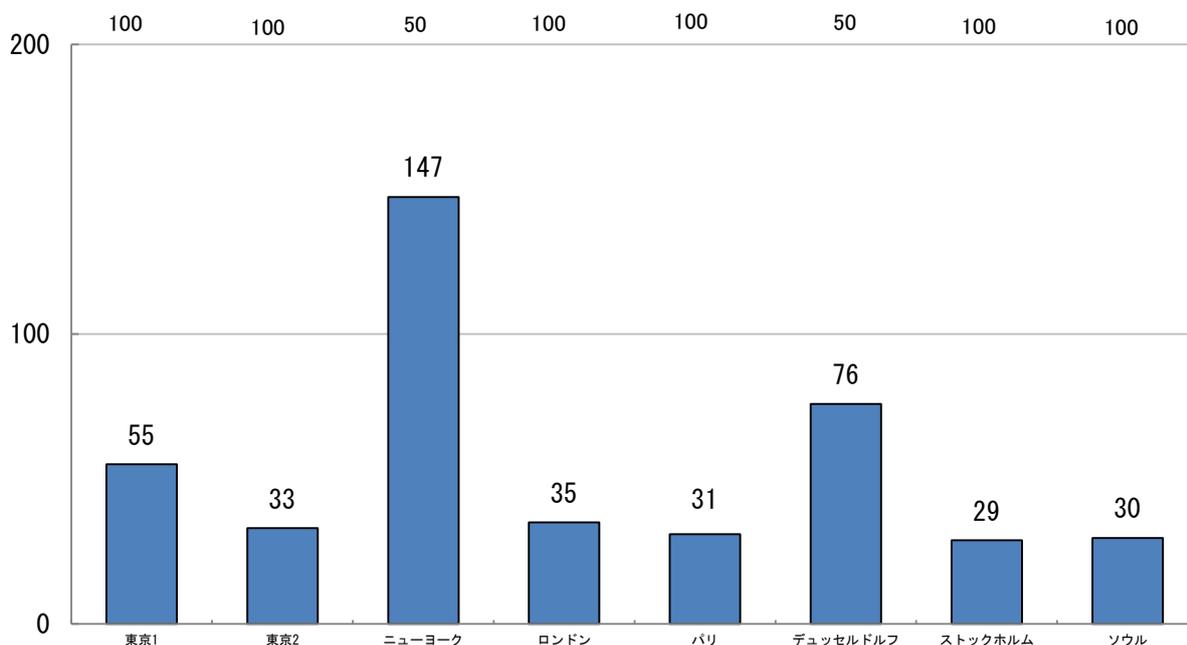


³ Fiber To The Home の略。各家庭まで光ファイバを敷設することにより、超高速のインターネットアクセスが可能。調査対象には、集合住宅等内に VDSL 設備等を使用するサービスも含む。

②1Mbps 当たりの料金

(円/月)

(下り速度: Mbps)



都市	事業者名	プラン
東京1(戸建て向け)	NTT東日本、NTT ぷらら	ぷらら光メイト with フレッツファミリータイプ(24ヶ月契約)
東京2(集合住宅向け)	NTT東日本、NTT ぷらら	ぷらら光メイト with マンションタイプ プラン2LAN配線方式
ニューヨーク	Verizon Communications	FiOS Internet 50Mbps/20Mbps Plan(12ヶ月契約)
ロンドン	BT	Unlimited Broadband+superfast BT Infinity broadband Anytime Calls (18ヶ月契約)※1
パリ	France Telecom	Livebox zen Fibre(12ヶ月契約)※2
デュッセルドルフ	Deutsche Telekom	Call&Surf Comfort VDSL(24ヶ月契約)※1
ストックホルム	Bredbandsbolaget	Bredband 100(12ヶ月契約)
ソウル	KT	QOOK Internet Special

※1 FTTHの月額料金以外にも、固定電話の基本料が必要

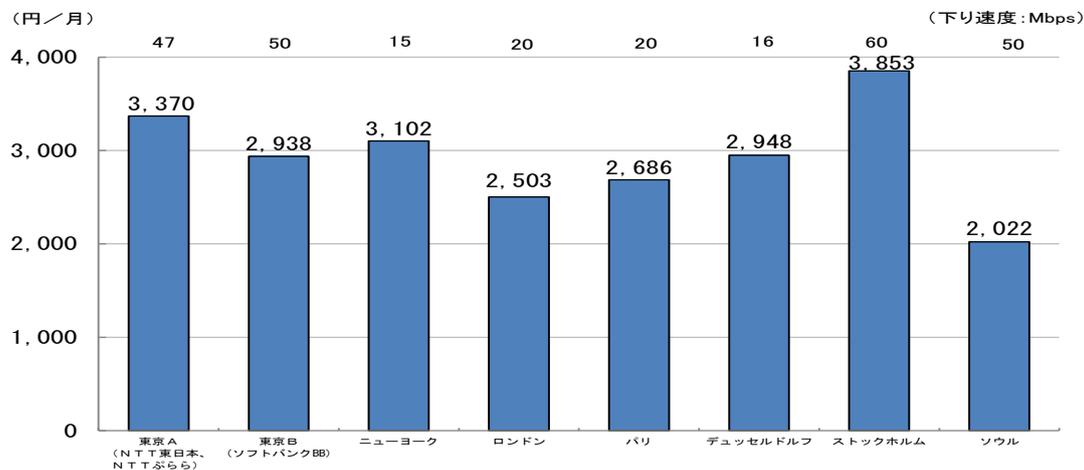
※2 FTTHの利用以外にも、無料のTV視聴や音声通話が含まれる

(2) DSL

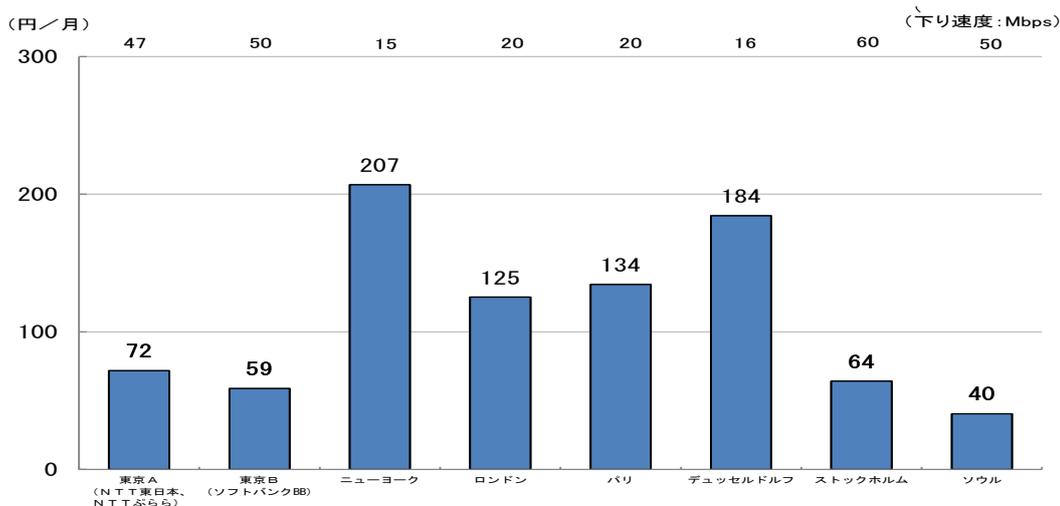
<比較の条件>

- ・ 常時接続した場合の料金
- ・ モデムリース料金は除く
- ・ 各都市とも、住宅用サービスプランの中で下りの最大通信速度が最も速いプランで比較
- ・ ISP接続料金を含む

① 月額料金



② 1Mbps 当たりの料金



都市	事業者	プラン
東京A	・NTT東日本 ・NTTぷらら	・フレッツADSLモアⅢ ・NTTぷららフレッツ・ADSLセット
東京B	ソフトバンクBB	Yahoo!BB ADSL 50M
ニューヨーク	Verizon Communications	High Speed Internet Enhanced
ロンドン	BT	More Broadband and Evening & Weekend Calls(18ヶ月契約)
パリ	France Telecom	Surf(12ヶ月契約)
デュッセルドルフ	Deutsche Telekom	Call & Surf Comfort(24ヶ月契約)※
ストックホルム	TeliaSonera	Telia Bredband 60(12ヶ月契約)
ソウル	KT	QOOK Internet Lite

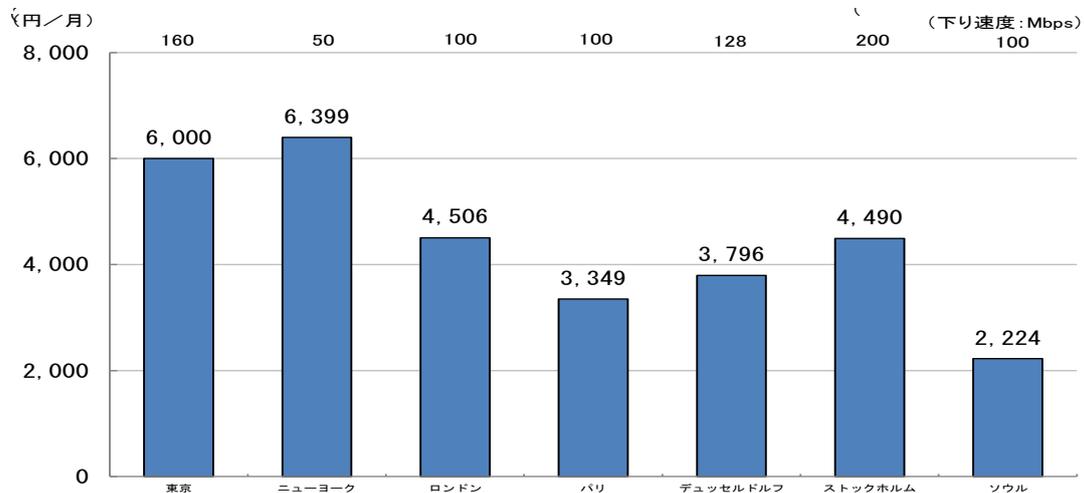
※ DSLの月額料金以外にも、固定電話の基本料が必要

(3) CATVインターネット

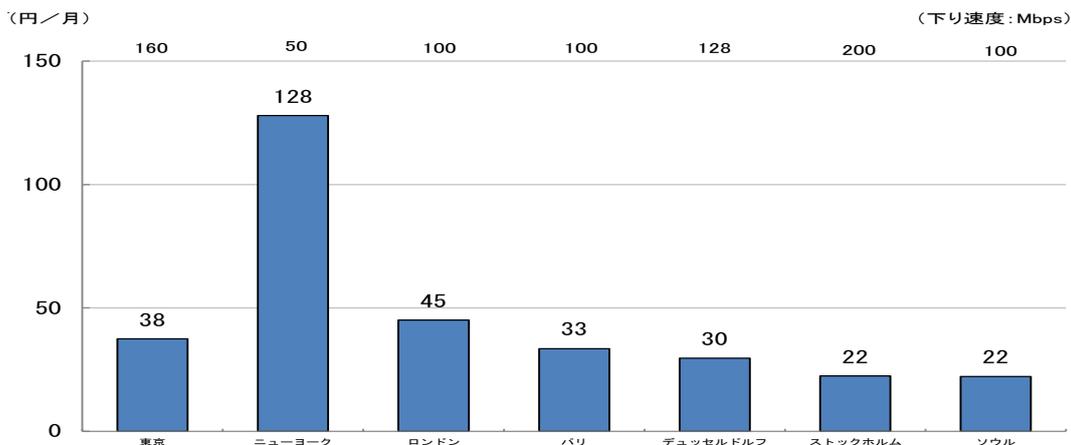
<比較の条件>

- ・ 常時接続した場合の料金
- ・ ケーブルモデムリース料金を含む
- ・ 各都市とも、住宅用サービスプランの中で下りの最大通信速度が最も速いプランで比較

① 月額料金



② 1Mbps 当たりの料金



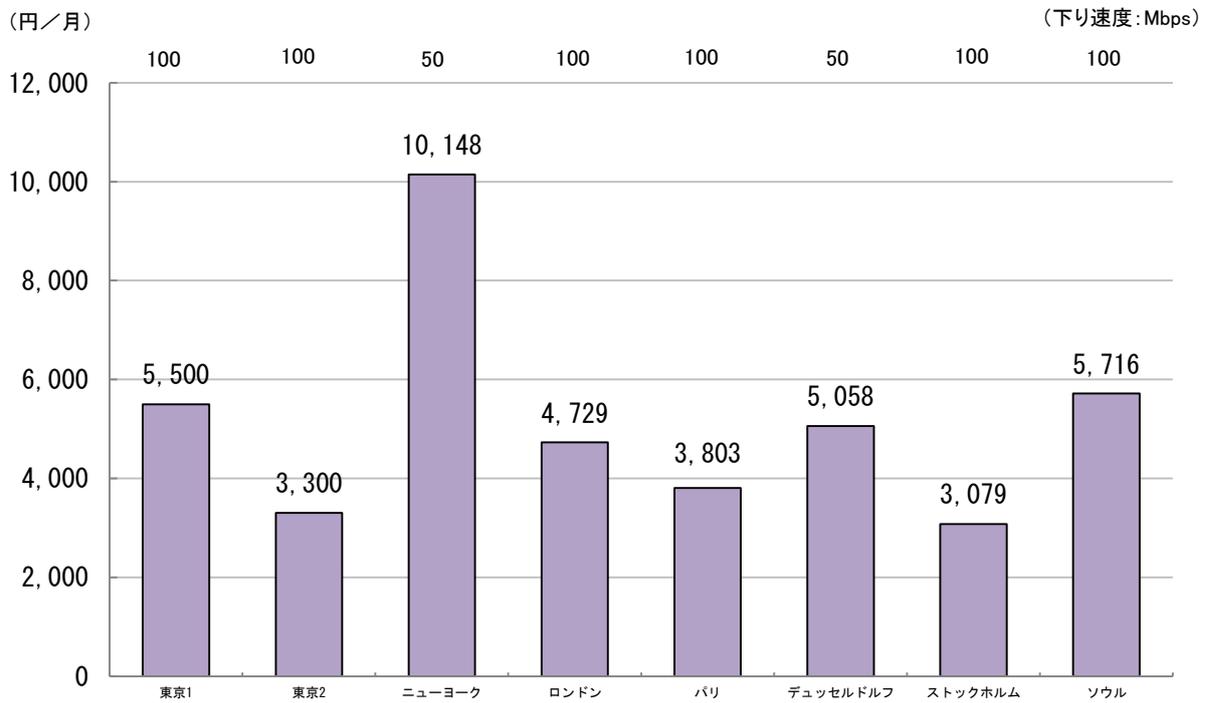
都市	事業者	プラン
東京	J:COM	J:COM NET ウルトラ 160M コース
ニューヨーク	Time Warner	Wideband Internet
ロンドン	Virgin Media	Up to 100Mb broadband (12ヶ月契約)
パリ	numericable	NC Box Power (12ヶ月契約)※
デュッセルドルフ	Unitymedia	1 Play Internet 128.00(12ヶ月契約)
ストックホルム	Com Hem	Bredband 200(12ヶ月契約)
ソウル	SK Broadband	B Internet 光 LAN

※ CATV インターネットの利用以外にも、無料の TV 視聴や音声通話が含まれる

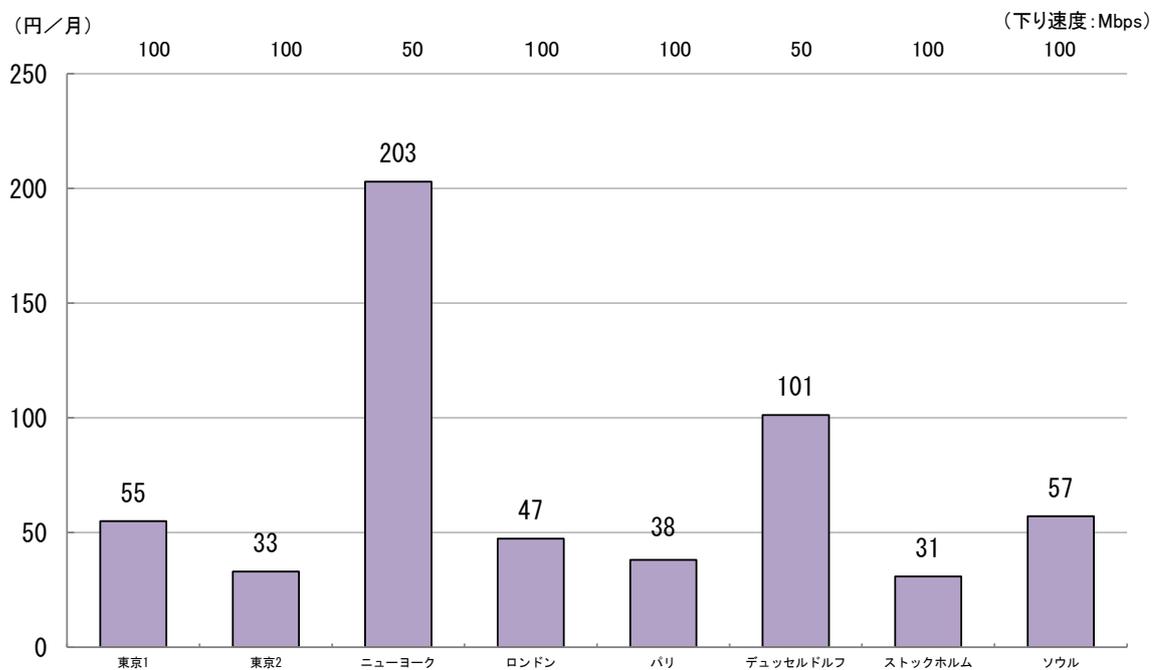
【購買力平価による比較】

(1) FTTH

① 月額料金

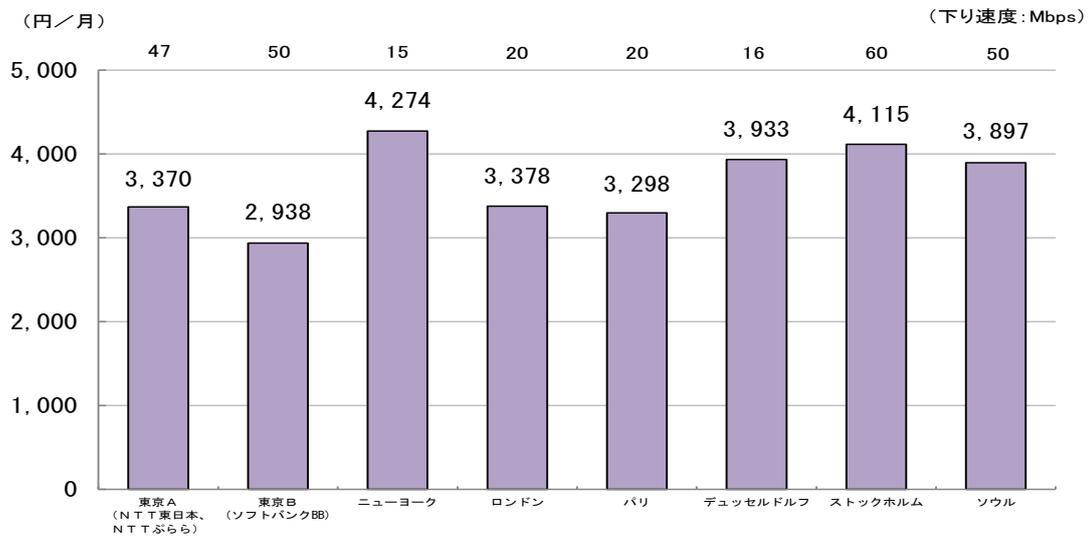


② 1Mbps 当たりの料金

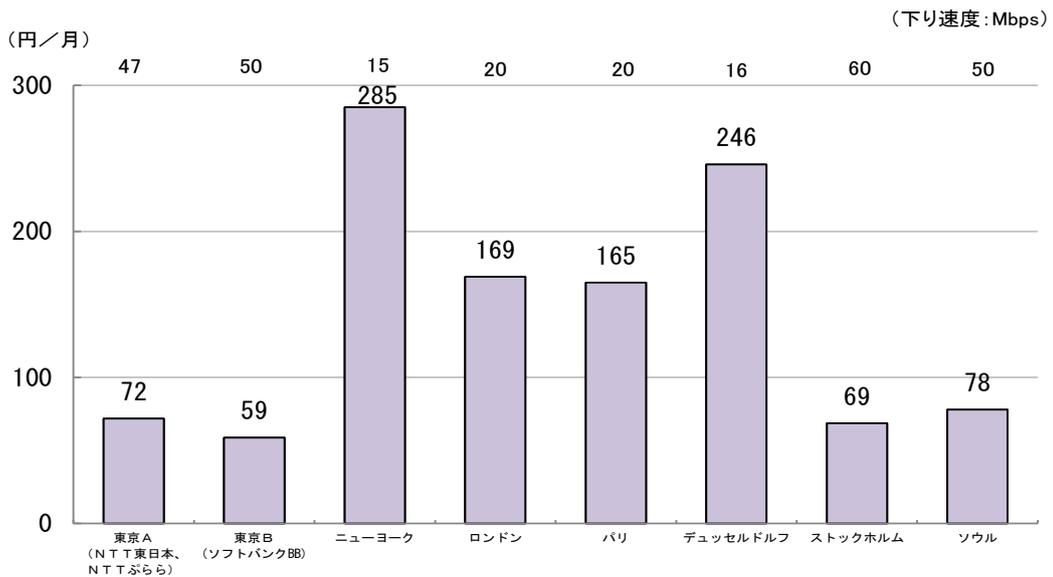


(2) DSL

① 月額料金



② 1Mbps 当たりの料金

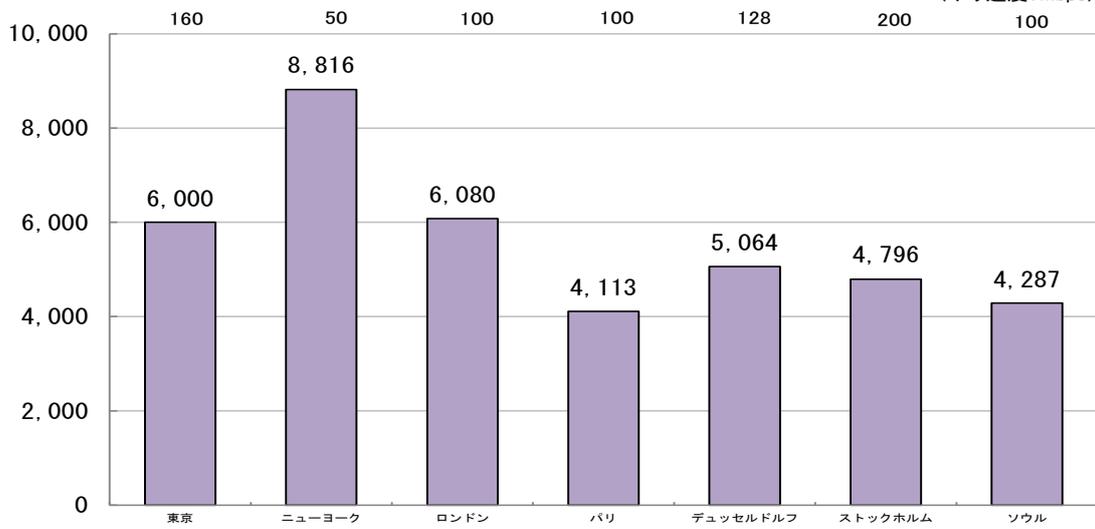


(3) CATVインターネット

① 月額料金

(円/月)

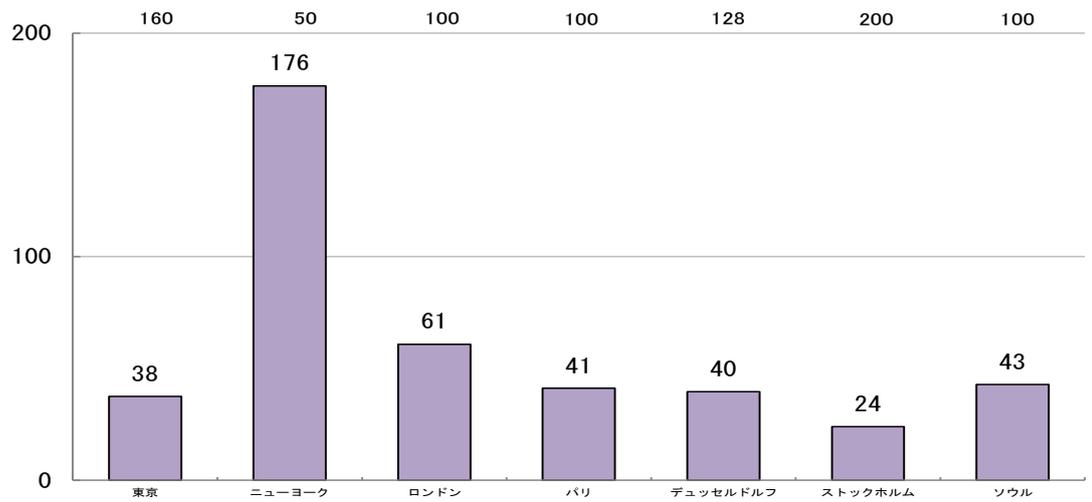
(下り速度: Mbps)



② 1Mbps 当たりの料金

(円/月)

(下り速度: Mbps)



2) ブロードバンド、IP電話の利用(モデルによる比較)

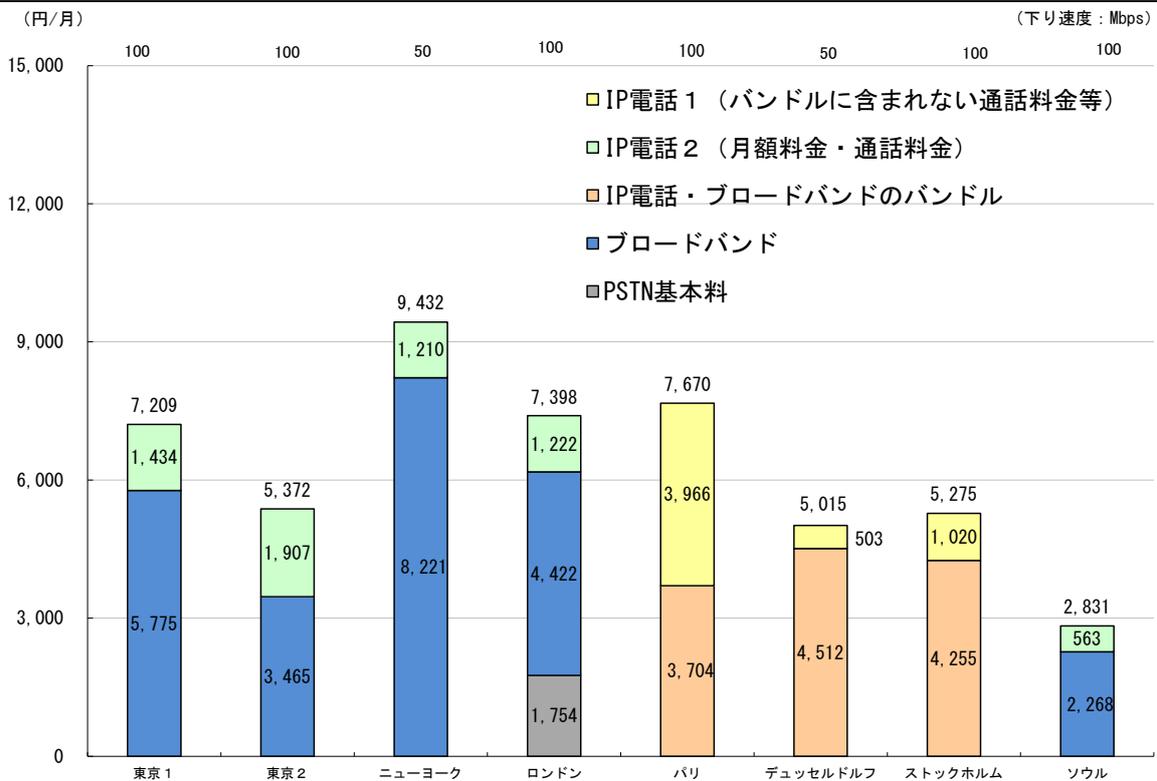
ブロードバンド、IP電話の利用について、東京2(集合住宅向け)は、平均的なく最も低廉な>水準にある。

※為替レートと購買力平価で評価が異なる場合には< >内に購買力平価による評価を記載。

【為替レートによる比較】

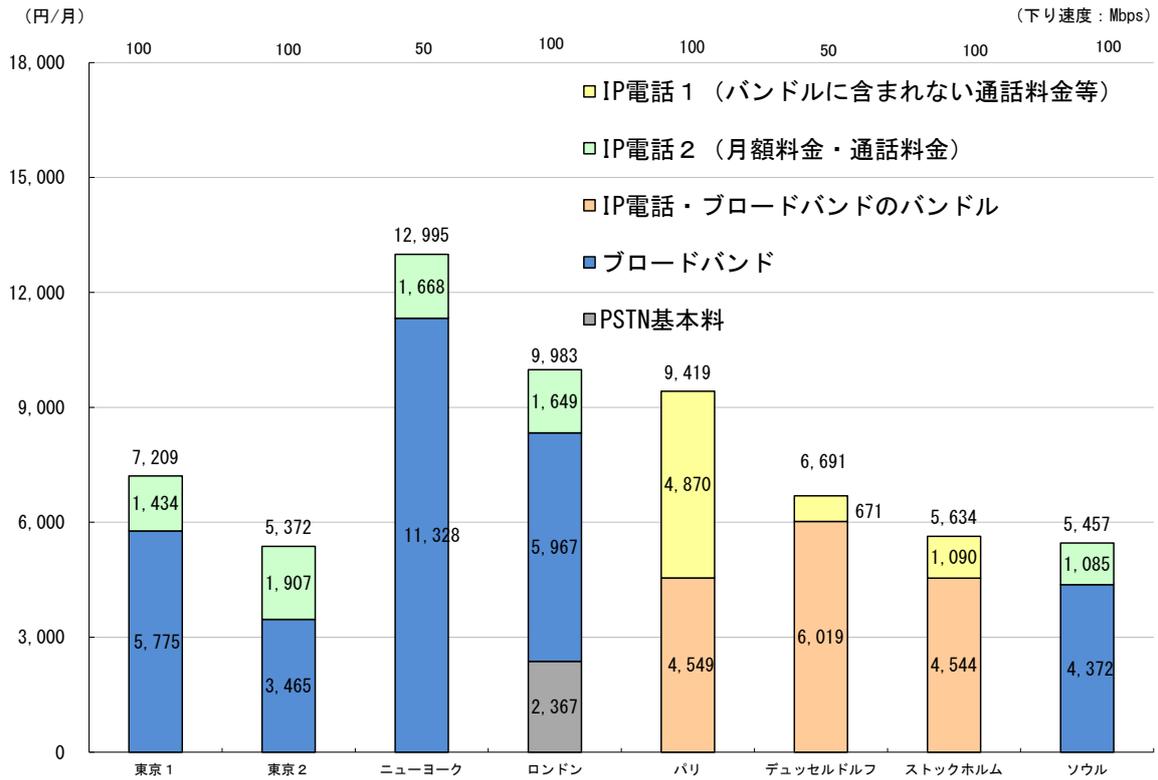
<比較の条件>

- ・各都市の100MbpsのFTTH(該当サービスがない場合は最大通信速度のFTTH、DSL)を利用
- ・IP電話を利用し、固定電話へ月47回、計156分、携帯電話へ月13.2回、計26分の通話(OECDが各国の電話料金を比較するために設定した仮想の利用形態(モデル)を基に設定)に要する料金
- ・機器レンタル料金・ユニバーサルサービス料等を含む



都市	事業者	プラン
東京1 (戸建て向け)	NTT東日本、NTTぷらら	ぷらら光メイトwithフレッツファミリータイプ(24ヶ月契約)、ひかり電話基本プラン
東京2 (集合住宅向け)	NTT東日本、NTTぷらら	ぷらら光メイトwithフレッツマンションタイププラン2LAN配線方式、ひかり電話基本プラン
ニューヨーク	・Verizon Communications ・Vonage	・Fios Internet50Mbps/20Mbps(12ヶ月契約) ・Vonage U.S. & Canada300
ロンドン	BT	BT Infinity Option3(18ヶ月契約)、Unlimited Anytime Calls
パリ	France Telecom	Livebox zen Fibre(12ヶ月契約)
デュッセルドルフ	Deutsche Telekom	Call & Surf Comfort VDSL(24ヶ月契約)
ストックホルム	TeliaSonera	Bredband 100/10 Mbps(12ヶ月契約)、Mini
ソウル	KT	Special 光LAN(36ヶ月契約)

【購買力平価による比較】



2 固定電話(月額料金・モデルによる比較)

1) 月額料金による比較

- 基本料について、東京の住宅用は、最も高い<高い>水準にある。
- 加入時一時金について、東京の住宅用及び事務用は、最も低廉な水準にある。
- 市内通話料金について、東京は、昼間は、平均的な<低廉な>水準にある。また、夜間は、高い<平均的な>水準にある。
- ただし、各都市とも、月額基本料に一定の通話料を含むプランや通話料が通話間、通信距離によらないプランなど多様な料金体系が導入されており、月額料金による単純な比較は困難となっている。

※為替レートと購買力平価で評価が異なる場合には< >内に購買力平価による評価を記載。

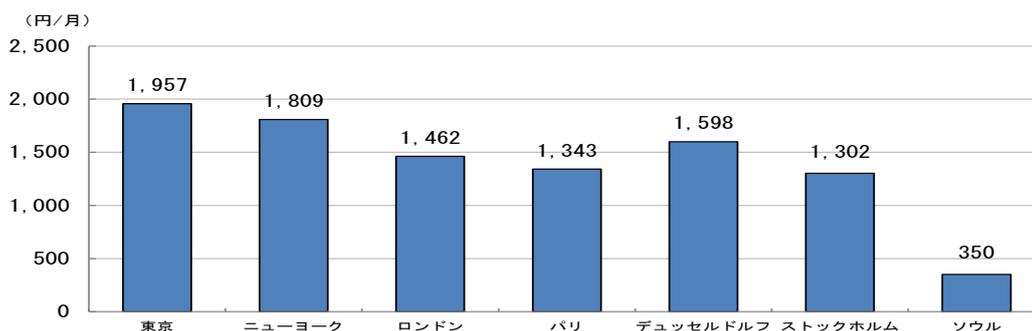
【為替レートによる比較】

(1) 基本料

<比較の条件>

月額基本料に通話料を含まないプランで比較

① 住宅用

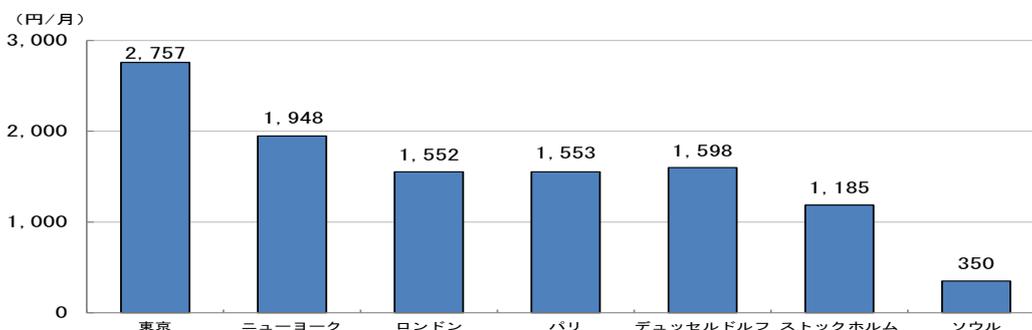


注1) NTT東日本の住宅用3級局(加入者数40万人以上の区分)のライトプラン⁴。ユニバーサルサービス料7円/月を含む。

2) ニューヨークは、基本料15.80ドル+アクセスチャージ6.38ドル+州際ユニバーサルサービス基金1.14ドル

3) ロンドンは、Unlimited Weekend Plan 3ヶ月分の基本料36.50ポンドの1ヶ月分12.17ポンド

② 事務用



注1) NTT東日本の事務用3級局(加入者数40万人以上の区分)のライトプラン。ユニバーサルサービス料7円/月を含む。

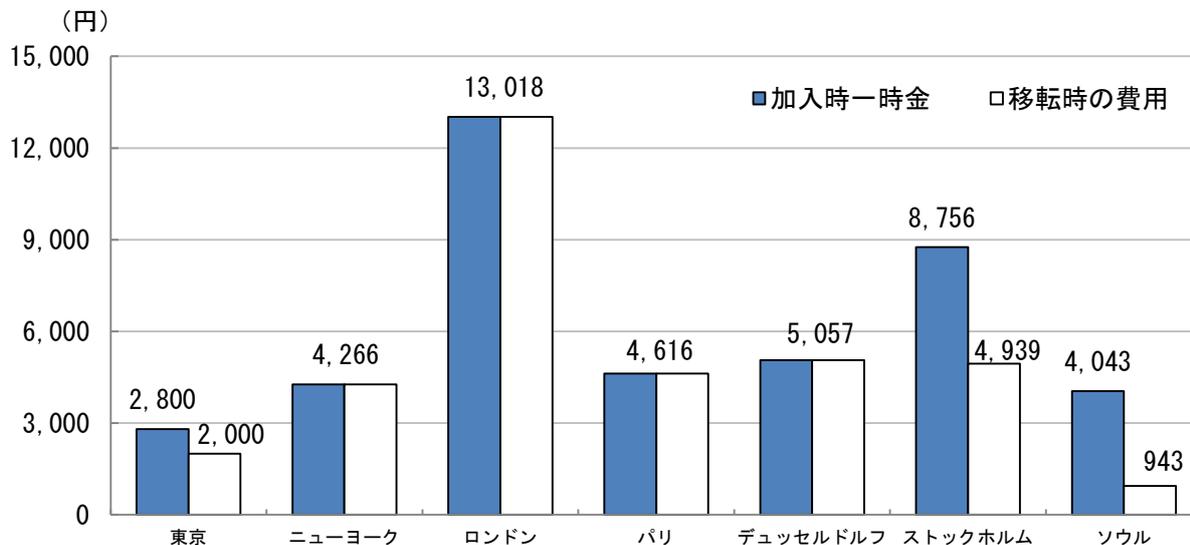
2) ニューヨークは、基本料17.59ドル+アクセスチャージ6.38ドル+州際ユニバーサルサービス基金1.14ドル

3) ロンドンは、3ヶ月分の基本料38.75ポンドの1ヶ月分12.92ポンド

⁴ 加入時に施設設置負担金(36,000円)の支払いを伴わないプラン。施設設置負担金を支払う場合に比べ、月額250円が基本料に加算される。

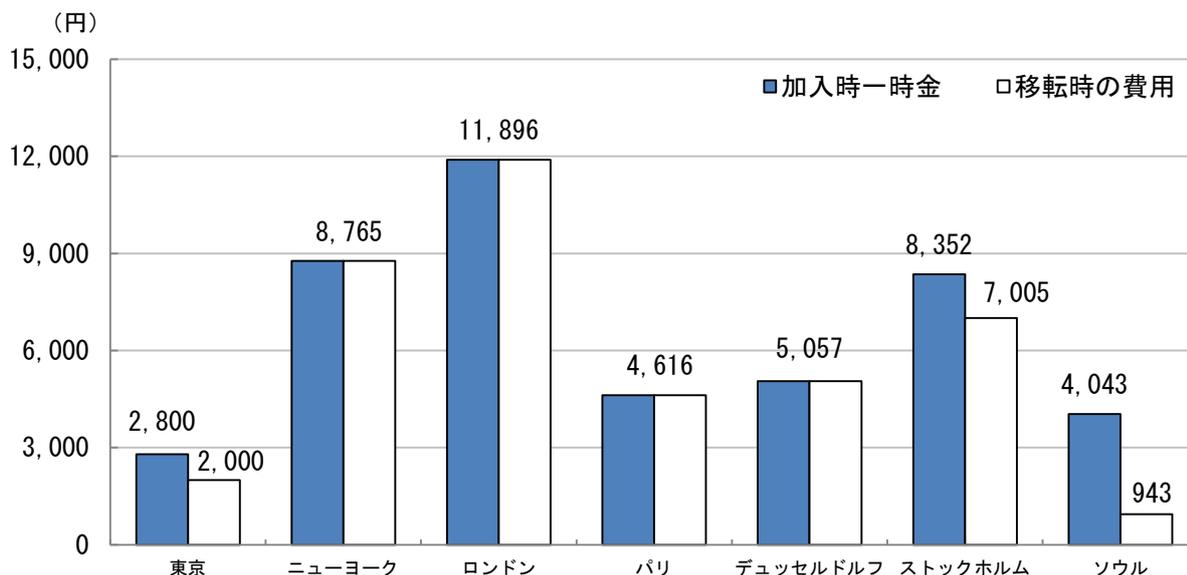
(2) 加入時・移転時の費用

① 住宅用



注) 東京の加入時一時金は、ライトプランの工事費(2,000円)と契約料(800円)。なお、施設設置負担金(36,000円)を支払うプラン(ライトプランに比べ、月額基本料が250円割安)も存在するが、近年の新規加入者の実態に鑑み、本年度調査においてはライトプランを採用。

② 事務用



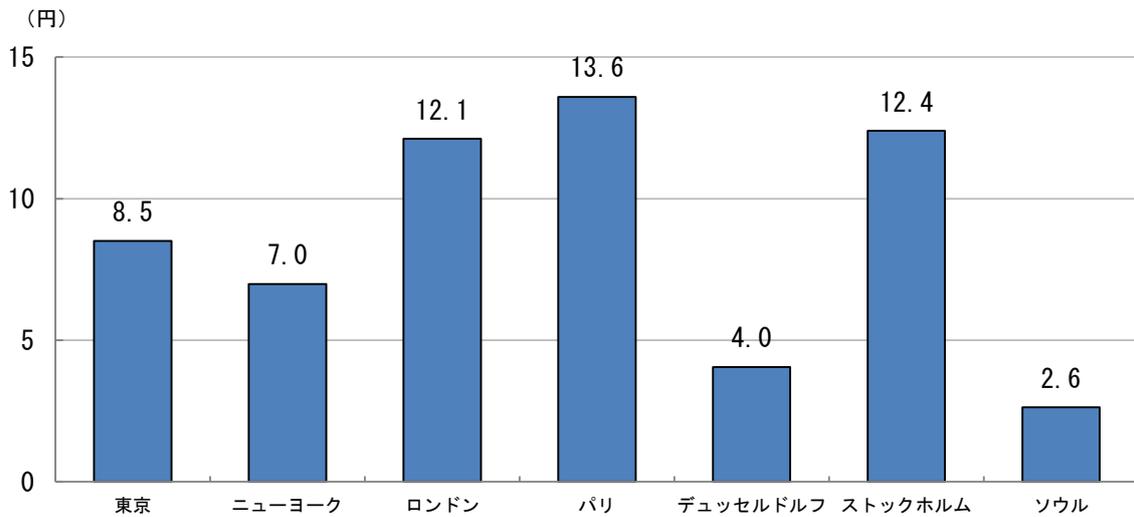
注) 東京の加入時一時金は、ライトプランの工事費(2,000円)と契約料(800円)。なお、施設設置負担金(36,000円)を支払うプラン(ライトプランに比べ、月額基本料が250円割安)も存在するが、近年の新規加入者の実態に鑑み、本年度調査においてはライトプランを採用。

(3) 市内通話料金

<比較の条件>

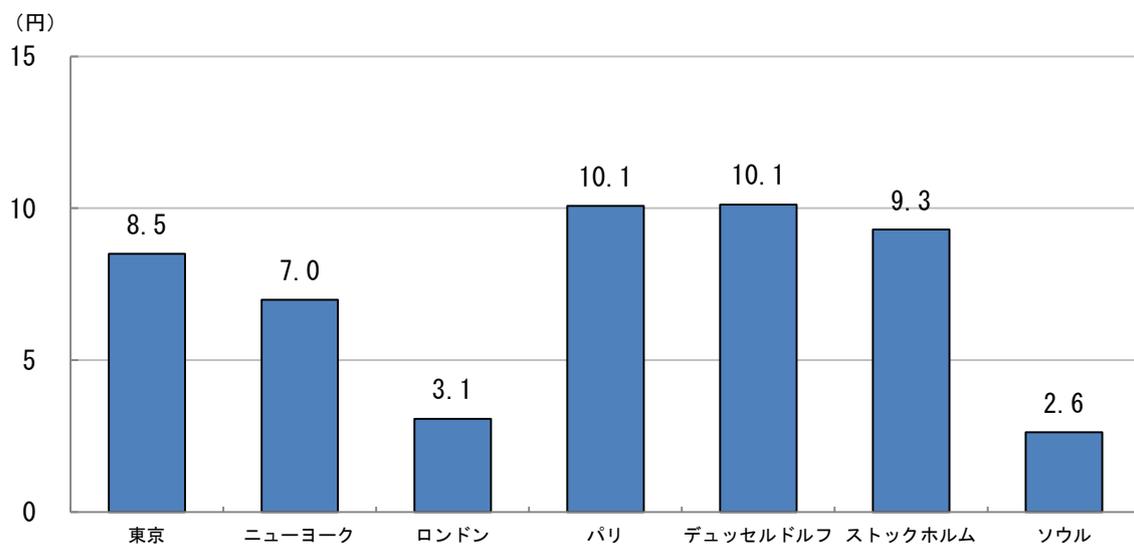
月額基本料に通信料を含まないプランで比較

① 平日昼間 12 時に 3 分間通話した場合の料金



注) ニューヨークは0.09ドル/1通話、ロンドンは0.10ポンド/3分、パリは0.136ユーロ/3分、デュッセルドルフは0.04ユーロ/3分、ストックホルムは1.10クローナ/3分、ソウルは39ウォン/3分

② 平日夜間 20 時に 3 分間通話した場合の料金



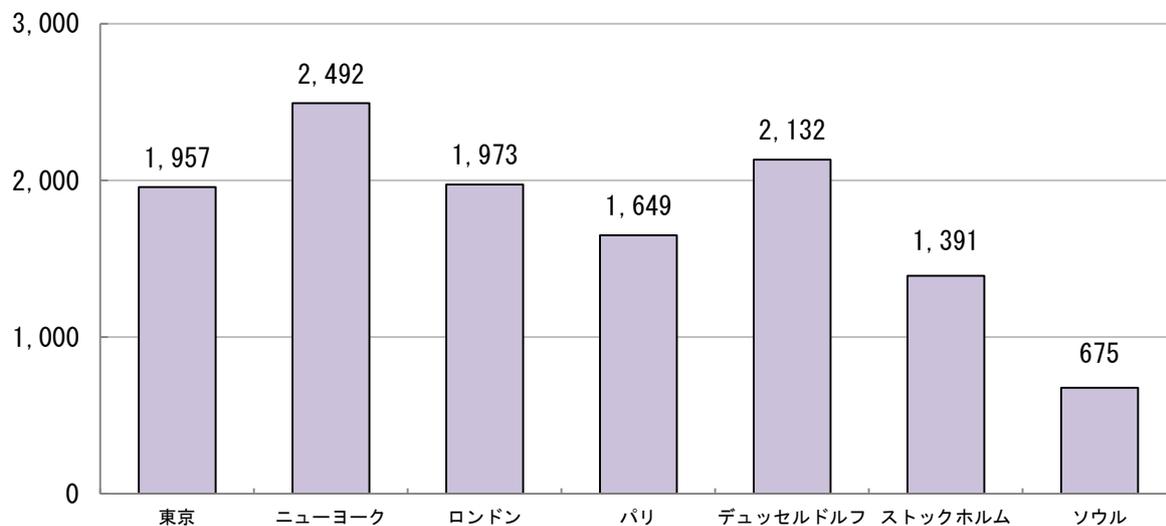
注) ニューヨークは平日12時の料金と同様、ロンドンは0.026ポンド/3分、パリは0.10ユーロ/3分、デュッセルドルフは0.10ユーロ/3分、ストックホルムは0.83クローナ/3分、ソウルは平日12時の料金と同様

【購買力平価による比較】

(1) 基本料

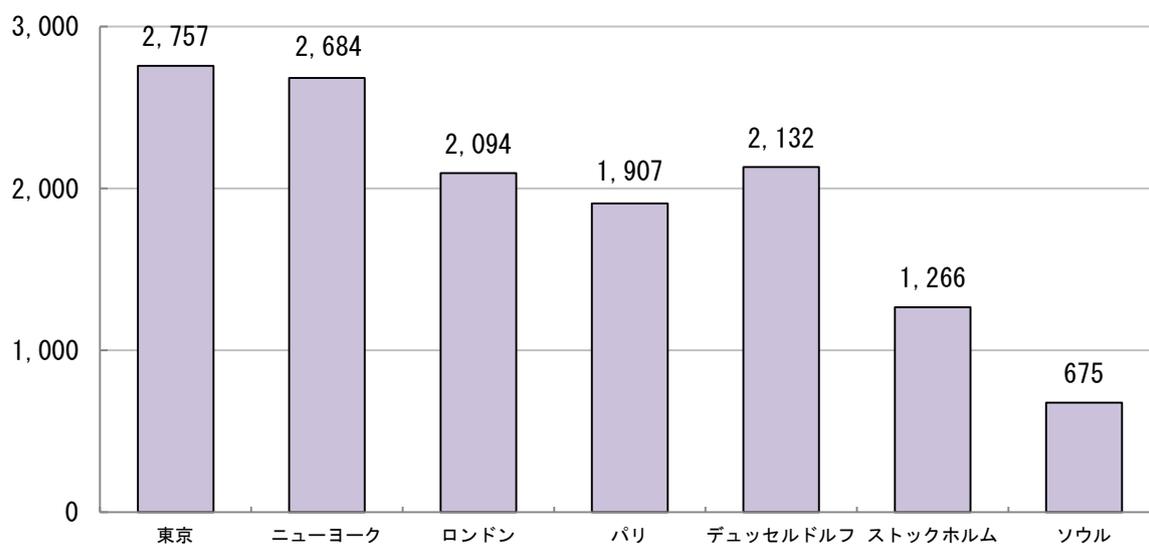
① 住宅用

(円/月)



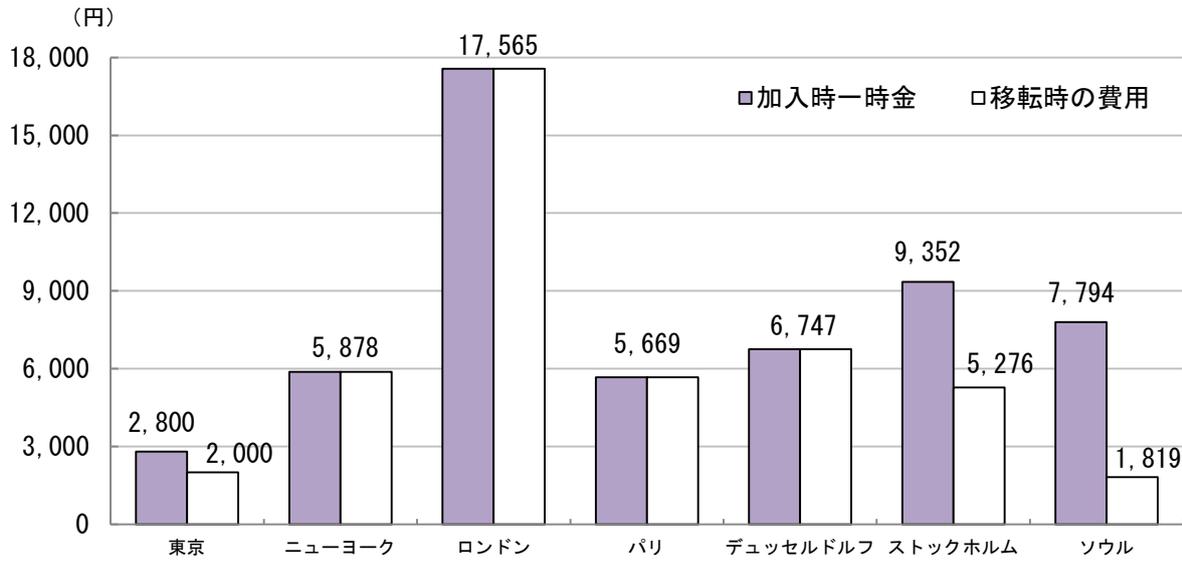
② 事務用

(円/月)

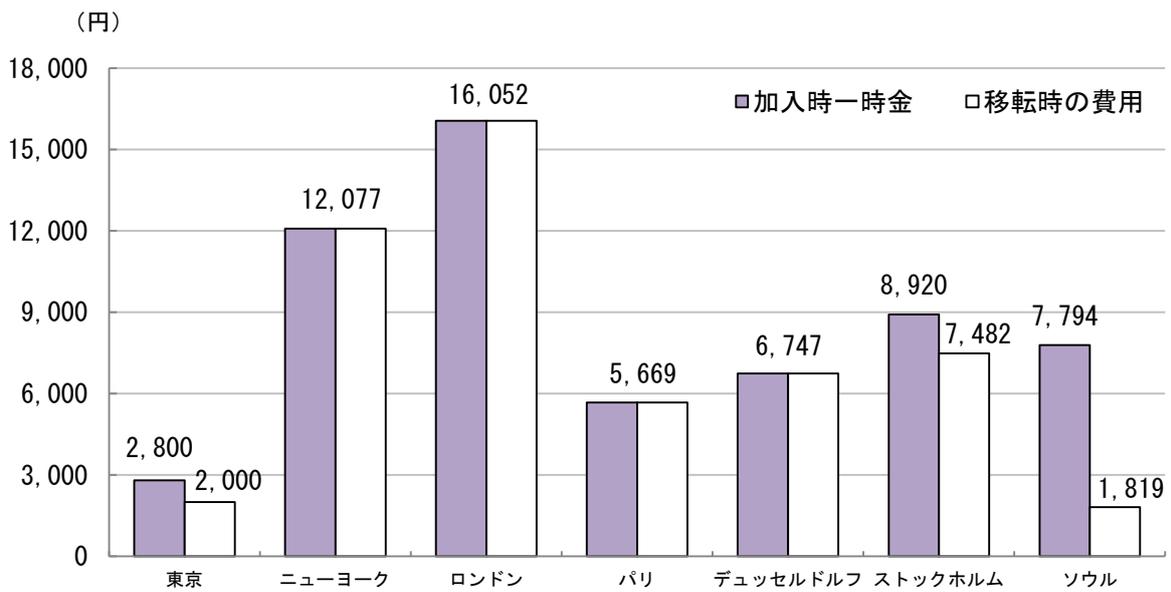


(2) 加入時・移転時の費用

① 住宅用

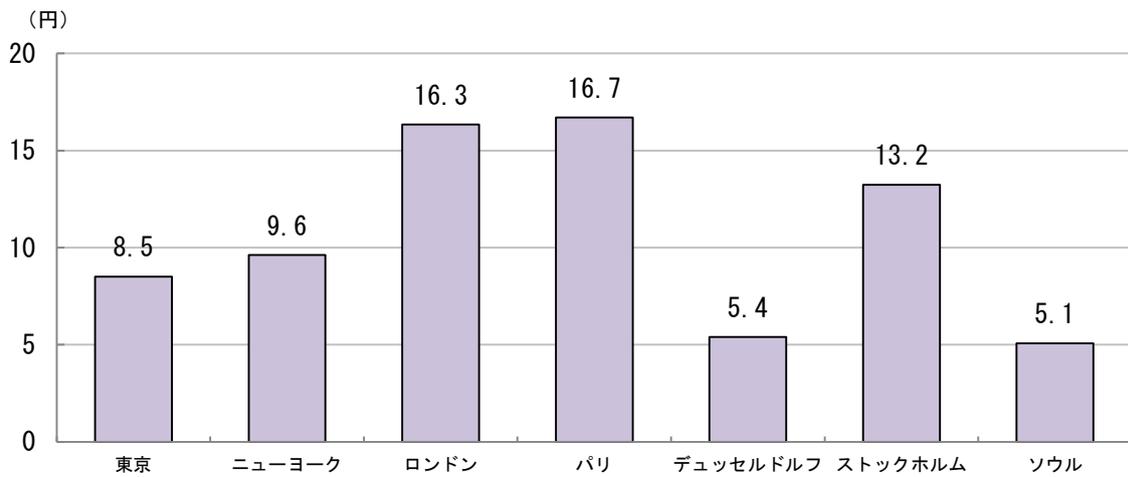


② 事務用

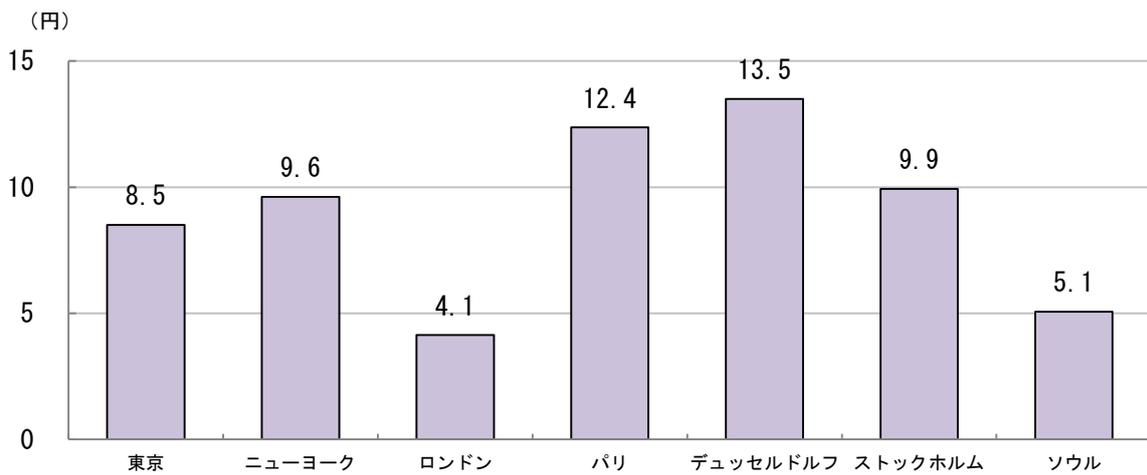


(3) 市内通話料金

① 平日昼間 12 時に 3 分間通話した場合の料金



② 平日夜間 20 時に 3 分間通話した場合の料金



2) モデルによる比較

○ 固定電話の住宅用の料金について、東京は、高い<平均的な>水準にある。

○ 固定電話の事務用の料金について、東京は、平均的な水準にある。

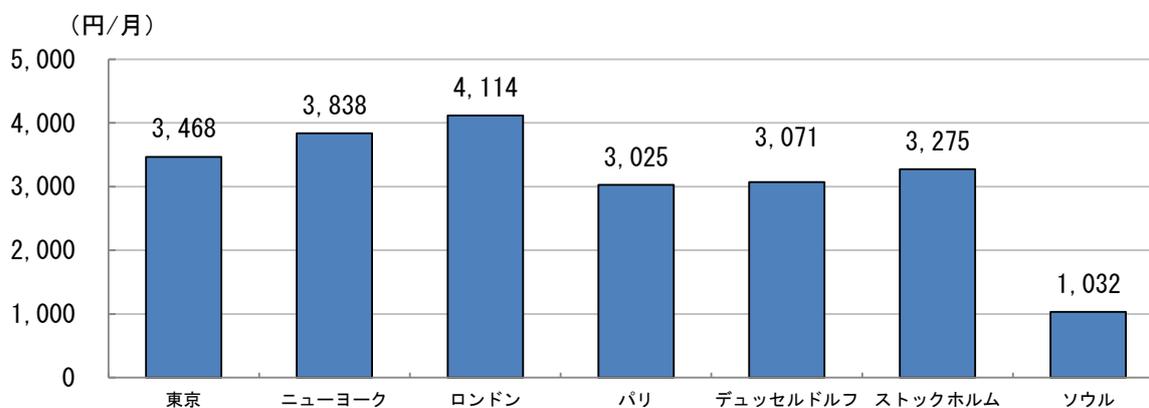
※為替レートと購買力平価で評価が異なる場合には<>内に購買力平価による評価を記載。

【為替レートによる比較】

(1) 住宅用

<比較の条件>

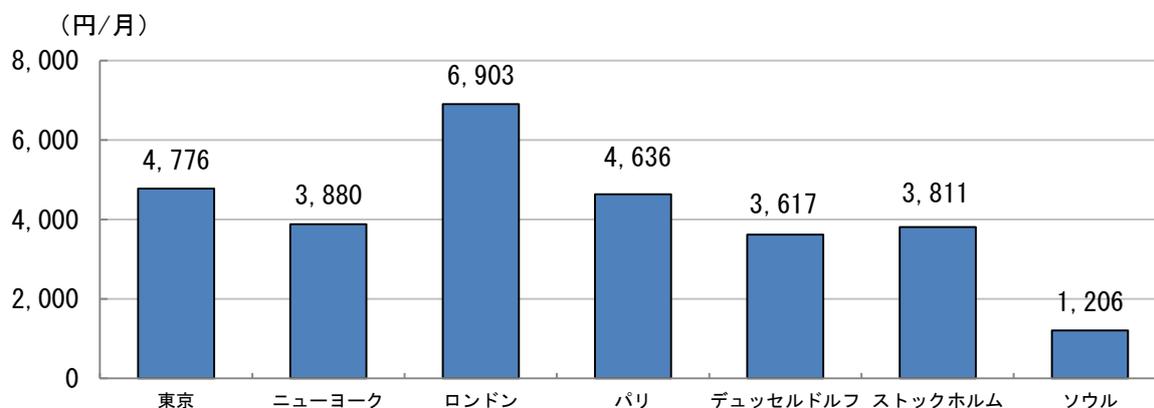
- ・ 月平均で市内:37.6回 計110分、市外:9.4回 計47分、携帯電話へ13.2回 計26分の通話(OECDが各国の電話料金を比較するために設定した仮想の利用形態(モデル)を基に設定)に要する料金
- ・ 1)月額料金による比較と同様のプランを適用



(2) 事務用

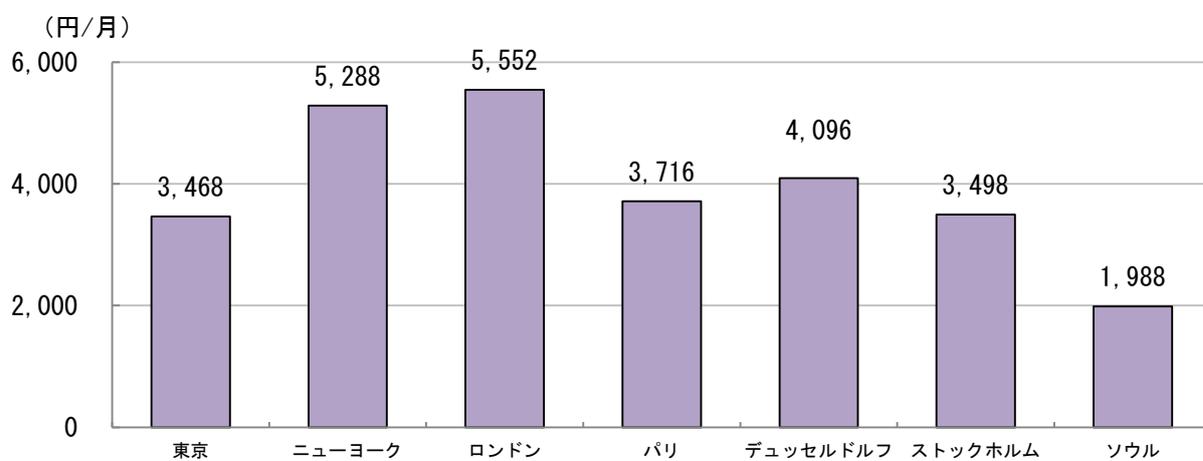
<比較の条件>

- ・ 月平均で市内:49.4回 計99分、市外:19.5回 計51分、携帯電話へ30.9回 計51分の通話(OECDが各国の電話料金を比較するために設定した仮想の利用形態(モデル)を基に設定)に要する料金
- ・ 1)月額料金による比較と同様のプランを適用

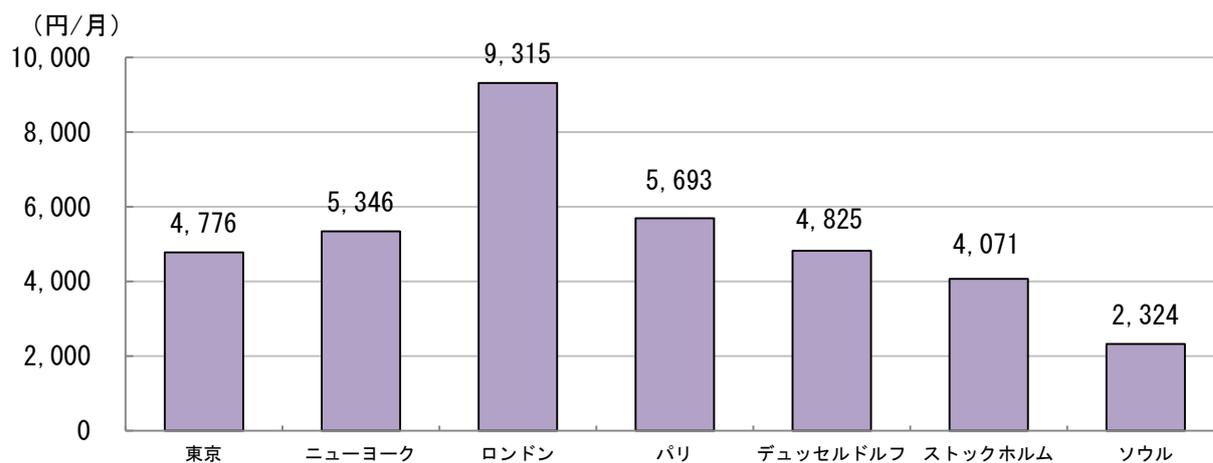


【購買力平価による比較】

(1) 住宅用



(2) 事務用



3 携帯電話(モデルによる比較)

<比較の条件>

- ・ 我が国の利用実態を適切に反映するため、我が国の携帯電話の利用実態を基に設定したモデルにより比較
- ・ 3Gポストペイド型プランの一般利用者向け料金を比較
- ・ オンラインでの申し込み、ビリング等の割引は、特記のない限り除外

1) 音声のみ利用

- 低利用者では、東京は低廉な水準にある。
- 中利用者では、東京は平均的なく低廉な>水準にある。
- 高利用者では、東京が最も高い<平均的な>水準にある。

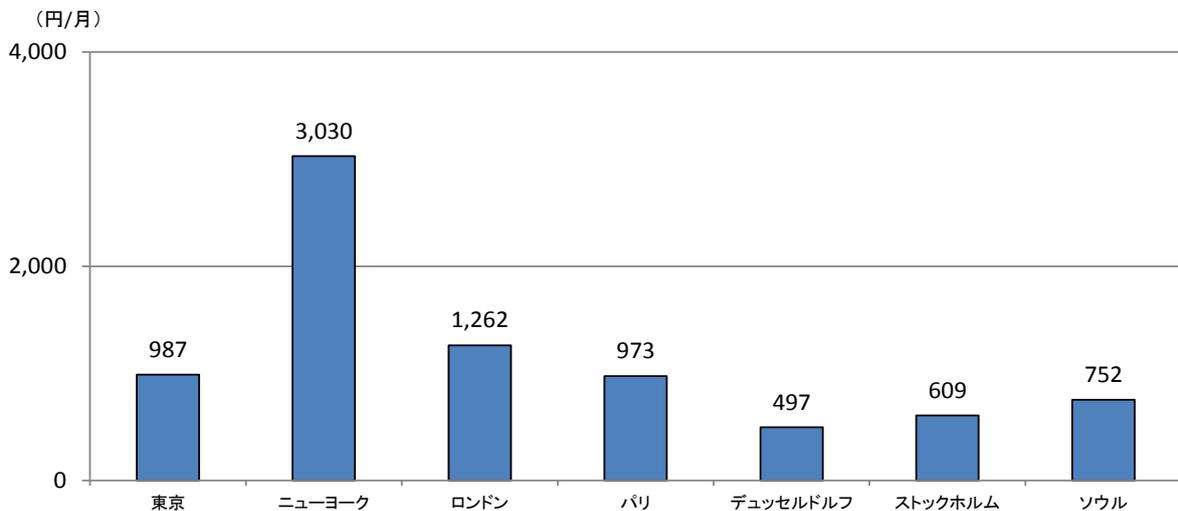
※為替レートと購買力平価で評価が異なる場合には< >内に購買力平価による評価を記載。

【為替レートによる比較】

(1) 低利用者(音声月7分)

<比較の条件>

電気通信事業分野における競争状況の評価 2011(案)の利用者アンケート(「参考7 1週間あたりの通話利用時間」)をもとに、通話時間が下位 33%のユーザの1ヶ月当たりの通話時間の平均値を推計

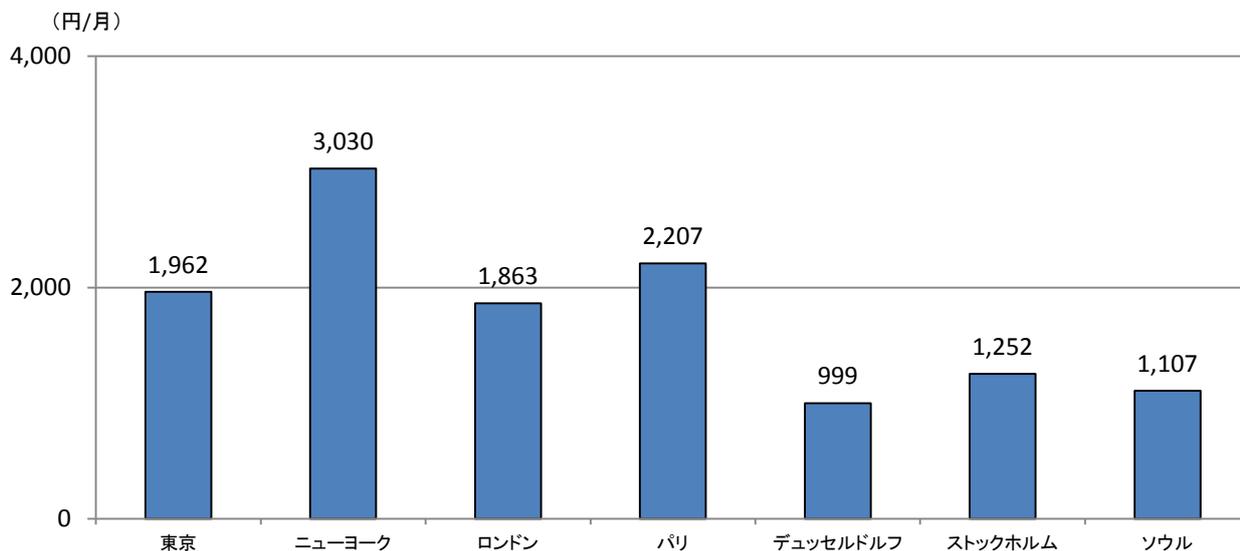


都市	料金プラン
東京	タイプ SS バリュー(980 円)、ユニバーサルサービス料(7.35 円) ※ファミ割 MAX50 適用
ニューヨーク	Nationwide Family Shareplan - 700 の 1 名分(39.06 ドル)
ロンドン	料金名なし(通話 50 分、SMS250 通プラン)(10.5 ポンド)
パリ	Initial(7 ユーロ)、通話料(2.7 ユーロ)
デュッセルドルフ	Call XS(4.95 ユーロ)
ストックホルム	Prata på(49 クローナ)、通話料(2.06 クローナ)、セットアップチャージ(3.16 クローナ)
ソウル	標準プラン(10,890 ウォン)、通話料(273.4 ウォン)

(2) 中利用者(音声月 99 分)

<比較の条件>

平成 22 年度通信量からみた我が国の通信利用状況(総務省、2011 年)より、1 契約 1 日当たりの通信回数と通信時間から 1 月当たりの通話分数を算出

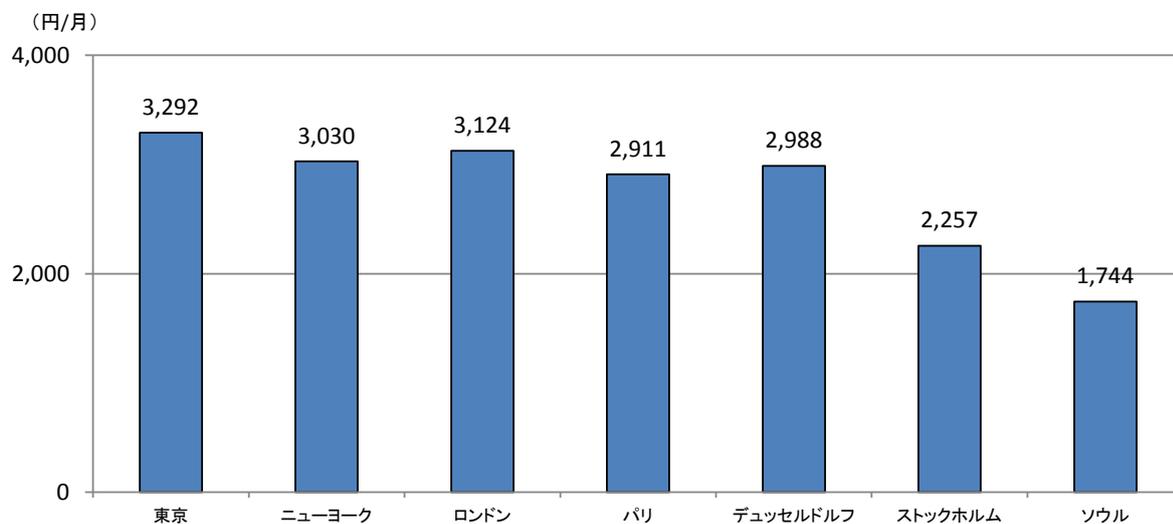


都市	料金プラン
東京	タイプS/バリュー(1,575 円)、無料通話分超過通話料(379 円)、ユニバーサルサービス料(7.35 円) ※ファミ割 MAX50 適用
ニューヨーク	Nationwide Family Shareplan - 700 の 1 名分(39.06 ドル)
ロンドン	料金名なし(通話 100 分、SMS500 通プラン)(15.5 ポンド)
パリ	Smart 1.5h(21.99 ユーロ)
デュッセルドルフ	Special Call 100(9.95 ユーロ)
ストックホルム	Prata på(49 クローナ)、通話料(28.57 クローナ)、セットアップチャージ(33.97 クローナ)
ソウル	標準プラン(10,890 ウォン)、通話料(5,535.9 ウォン)

(3) 高利用者(音声月 241 分)

<比較の条件>

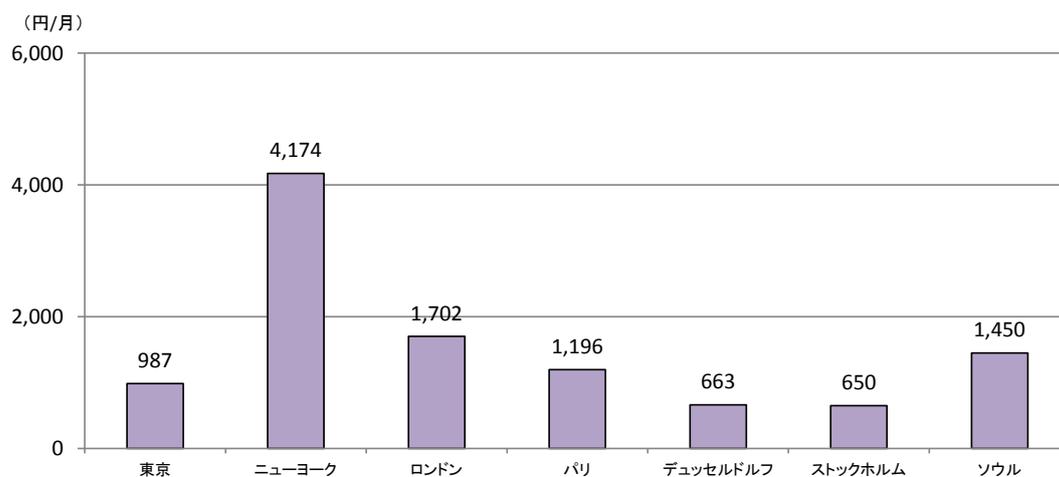
電気通信事業分野における競争状況の評価 2011(案)の利用者アンケート(「参考7 1週間あたりの通話利用時間」)をもとに、通話時間が上位 33%のユーザの1ヶ月当たりの通話時間の平均値を推計



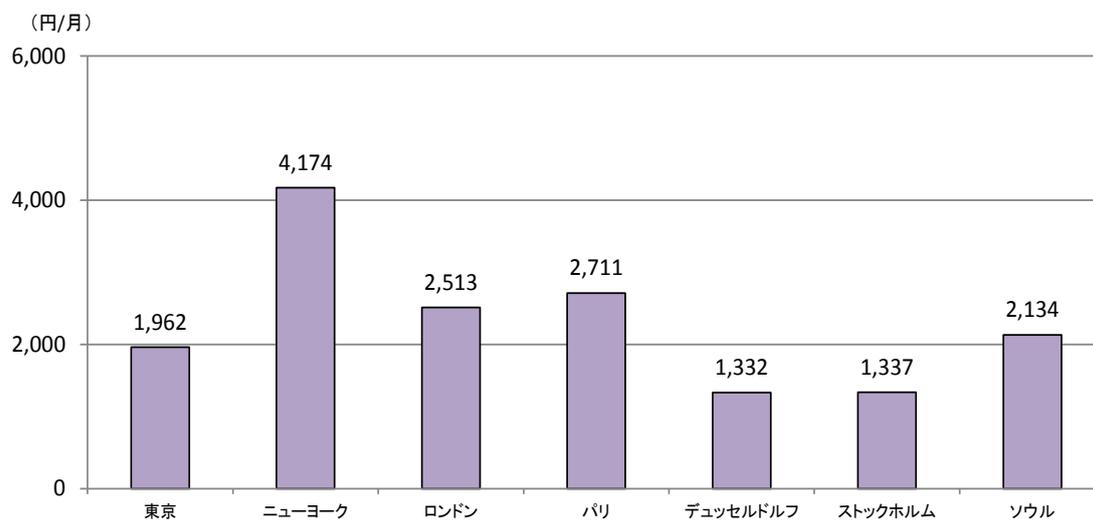
都市	料金プラン
東京	タイプ M バリュー(2,625 円)、無料通話分超過通話料(470 円)、ゆうゆうコール定額料(189 円)、ユニバーサルサービス料(7.35 円) ※ファミ割 MAX50 適用
ニューヨーク	Nationwide Family Shareplan - 700 の 1 名分(39.06 ドル)
ロンドン	料金名なし(通話 300 分、SMS 無制限プラン)(26 ポンド)
パリ	Origami Zen 2h(29 ユーロ)
デュッセルドルフ	Call M(24.95 ユーロ)、無料通話分超過通話料(4.82 ユーロ)
ストックホルム	Prata på(49 クローナ)、通話料(69.89 クローナ)、セットアップチャージ(82.16 クローナ)
ソウル	標準プラン(10,890 ウォン)、通話料(14,996.4 ウォン)

【購買力平価による比較】

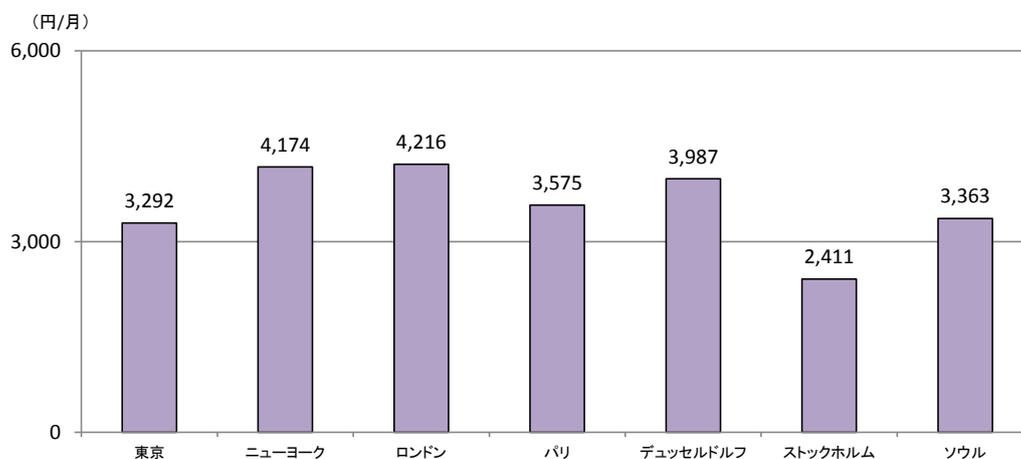
(1) 低利用者（音声月 7 分）



(2) 中利用者（音声月 99 分）



(3) 高利用者（音声月 241 分）



2) 音声・メール・データ利用

<比較の条件>

- ・メールについては、携帯電話端末からの利用とし、東京は i モードメール及び sp モードメール、他の都市は SMS の利用を想定して最も低廉な料金で比較
- ・メールやデータの利用実態を基に、フィーチャーフォンユーザ、スマートフォンユーザの2つに分類し比較

○ フィーチャーフォンユーザについて、東京は最も高い<平均的な>水準にある。

○ スマートフォンユーザについて、東京は最も高い<平均的な>水準にある。

※為替レートと購買力平価で評価が異なる場合には< >内に購買力平価による評価を記載。

【為替レートによる比較】

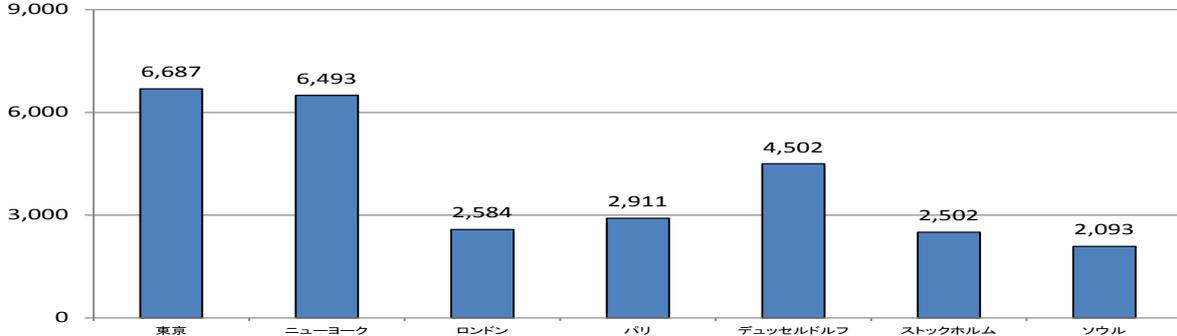
(1) フィーチャーフォンユーザ

(音声月 99 分・メール月 438 通(うち発信 215 通)・データ月 155MB)

<比較の条件>

- ・平成 22 年度通信量からみた我が国の通信利用状況(総務省、2011 年)より、1契約1日当たりの通信回数と通信時間から1月当たりの通話分数を算出
- ・メールの利用数は、「2011 年度携帯電話の利用実態調査(一般社団法人 情報通信ネットワーク産業協会 移動通信委員会、2011 年)」をもとに、「IV-2 携帯電話を利用するメール送信関連の利用頻度」中「1日当たりのメール送信回数」及び「IV-3 携帯電話を利用するメール受信関連の利用頻度」中「1日当たりのメール受信回数」から1月当たりの平均的なメール利用数を推計
- ・データの利用量は、無線LANビジネス研究会報告書(総務省、2012 年)より、フィーチャーフォンの端末1台当たりトラフィック需要の推計から設定

(円/月)



都市	料金プラン
東京	タイプSバリュー(1,575 円)、無料通話分超過通話料(379 円)、ユニバーサルサービス料(7.35 円)、パケホーダイダブル(4,410 円)、i モード基本料(315 円) ※ファミ割 MAX50 適用
ニューヨーク	Nationwide Family Shareplan - 700 の1名分(39.06ドル)、メール 1,000 通プラン(11.16ドル)、データ 2GB プラン(33.49ドル)
ロンドン	料金名なし(通話 100 分、SMS 500 通プラン)(15.5 ポンド)、データ 500MB プラン(6 ポンド)
パリ	Origami Style 1h(29 ユーロ)
デュッセルドルフ	Call M(24.95 ユーロ)、SMS-Flat allnet(9.95 ユーロ)、Handy Flat(9.95 ユーロ)
ストックホルム	Prata på(49 クローナ)、通話料(28.57 クローナ)、セットアップチャージ(33.97 クローナ)、SMS 利用料(62.35 クローナ)、Mobilsurf(49 クローナ)
ソウル	標準プラン(10,890 ウォン)、通話料(5,535.9 ウォン)、メール無料利用分超過料(3,630 ウォン)、安心データ 100(11,000 ウォン)

注) データ利用に当たり、一定以上の利用に速度の制限といった、各種の条件が存在する場合があります

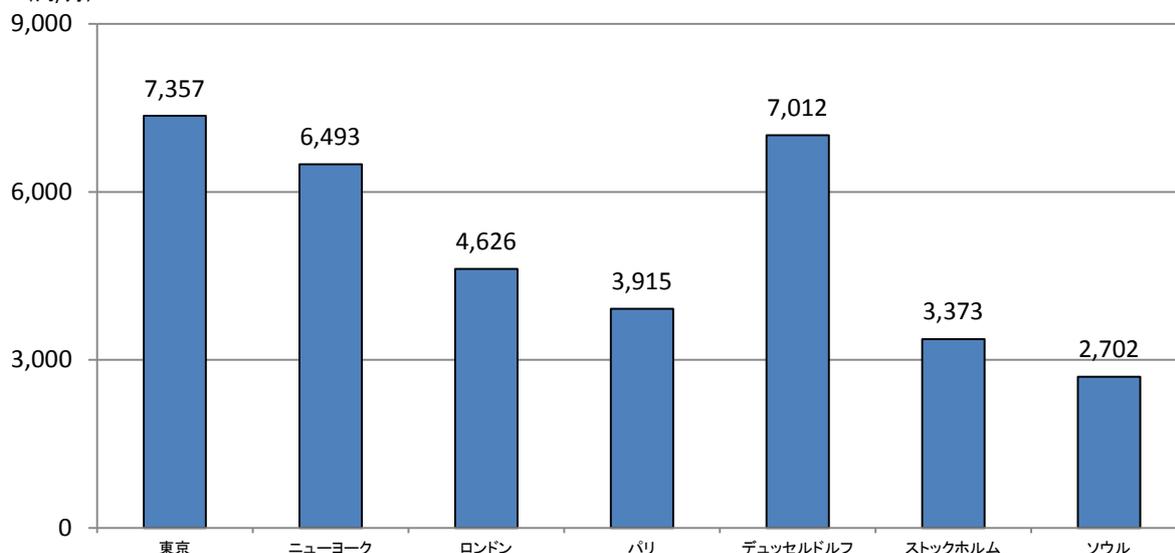
(2) スマートフォンユーザ

(音声月 61 分・メール月 438 通(うち発信 215 通)・データ月 1.6GB)

<比較の条件>

- ・ 音声通話の通話分数は、「スマホ白書 2012 (モバイル・コンテンツ・フォーラム監修、インプレス R & D、2012 年 3 月)」中「用途別利用時間」の項目におけるフィーチャーフォンユーザに対するスマートフォンユーザの音声通話分数の割合(約 62%)を、「フィーチャーフォンユーザ」の音声通話分数に乗じて算出
- ・ メールの利用数は、「2011 年度携帯電話の利用実態調査 (一般社団法人 情報通信ネットワーク産業協会 移動通信委員会、2011 年)」をもとに、「IV-2 携帯電話を利用するメール送信関連の利用頻度」中「1 日当たりのメール送信回数」及び「IV-3 携帯電話を利用するメール受信関連の利用頻度」中「1 日当たりのメール受信回数」から 1 月当たりの平均的なメール利用数を推計
- ・ データの利用量は、無線 LAN ビジネス研究会報告書 (総務省、2012 年) より、スマートフォンの端末 1 台当たりトラフィック需要の推計から設定

(円/月)



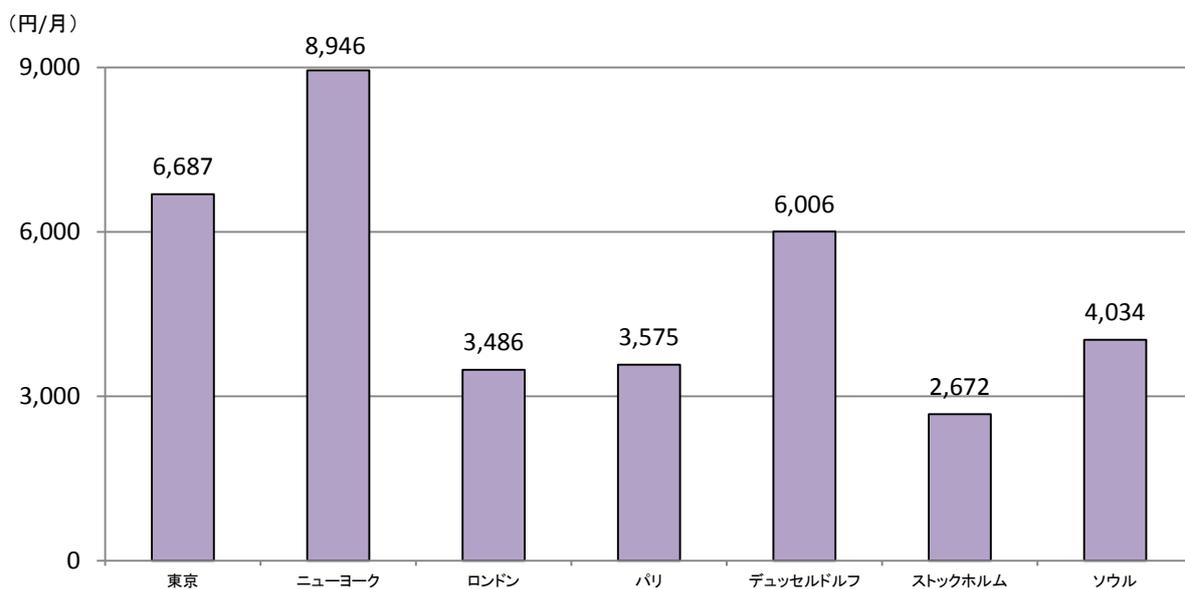
都市	料金プラン
東京	タイプSバリュー(1,575円)、ユニバーサルサービス料(7.35円)、パケホーダイフラット(5,460円)、spモード基本料(315円) ※ファミ割 MAX50 適用
ニューヨーク	Nationwide Family Shareplan - 700 の 1 名分(39.06ドル)、メール 1,000 通プラン(11.16ドル)、データ 2GB プラン(33.49ドル)
ロンドン	料金名なし(通話 100 分、SMS 500 通プラン)(15.5ポンド)、データ 1GB プラン(10ポンド)、データ利用超過分利用料(13ポンド)
パリ	Origami Star 1h(39ユーロ)
デュッセルドルフ	Complete Mobile L(49.95ユーロ)、SMS-Flat allnet(9.95ユーロ)、Speed Option(9.95ユーロ)
ストックホルム	Prata på(49クローナ)、通話料(17.81クローナ)、セットアップチャージ(21.33クローナ)、SMS 利用料(62.35クローナ)、Mobilsurf Extra(150クローナ)
ソウル	標準プラン(10,890ウォン)、通話料(4,679.6ウォン)、メール無料利用分超過料(3,630ウォン)、安心データ 190(20,900ウォン)

注) データ利用に当たり、一定以上の利用に速度の制限といった、各種の条件が存在する場合があります

【購買力平価による比較】

(1) フィーチャーフォンユーザ

(音声月 99 分・メール月 438 通(うち発信 215 通)・データ月 155MB)



(2) スマートフォンユーザ

(音声月 61 分・メール月 438 通(うち発信 215 通)・データ月 1.6GB)

